

ことしも、手書きレポート。



止めまじょう！
デロも聞きまじょう！
日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団

2021.1.6. No. 1774.

御相談はお気軽に

TEL とも 3905-0970

FAX とも 3905-0970

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)



区議「さがらとしこ」

二〇二一年正月

新年のごあいさつを
申し上げます

お知らせ

2021(令和3)成人の日の記念式典の(1/1)
会場開催は中止し、オンラインでの開催に

You Tube「北区公式チャンネルにて
事前に収録した動画を配信することになります。

糠の 12/31(土) 1,337人

感染者 1/5(火) 1,278人

無為無策と逆行GOTOの菅政権が
緊急事態宣言の発出

~対策の実効性あるもの~
●休業要請と十分な補償と
●検査の抜本的拡充と
●日本共産党の志位和夫委員長は、「宣言の発出
そのものはやむを得ないが、政権の責任は重大」と指摘。

「手ながの会」主催の「そね都議と囲む新春のつどい」は中止となりました。

▶ 感染拡大の状況から、室内での行事を中止することを発表しました。

新春
まちかどトーク
そねはじめ都議が 1/10(日) 2時~ 赤羽北3丁目、
桐畑西地区、N地区、赤羽西6丁目
まちかどからおはなしです。 1/11(月) 2時~ 桐畑東地区、赤羽西5
丁目、赤羽台団地 マルエツ前

困った時は、ためらわず、日本共産党にご相談ください。

政治は何のためにあるのかを原点から
見据え、新しい政治をつくる年に



◎東京・池袋の公園で行われた新型コロナ災害
緊急アクションの相談会。相談に来た男性の話
を聞く小池晃書記局長=31日、東京都豊島区



参加
小池氏ら

東京で緊急相談会

新型コロナウイルス感染症の拡大で仕事や住まいを

失い困窮する人に食料などを
支援し、行政の支援につ
なげるための緊急相談会が
31日、東京都豊島区の東池
袋中央公園でありました。
反貧困ネットワークなどで
つくる新型コロナ災害緊急
アクションが主催。日本共
産党の小池晃書記局長、山
添拓参院議員、谷川智行衆
院東京ブロック比例候補が
駆けつけ、ボランティアス
タッフの一員として、医療
・生活相談に応じました。
寒空の下、食料配布が始
まる前から、多くの人たち
の順番を待つ姿が。
第一波による職場を解雇
された男性(50)「北区には
連日、食料支援が行われて
いる場所を回っているとい
います。『家はあるけど、
食料を買ってお金がない。エ
アコンも使わず、暖えてい
る。役所から早く仕事を
見つけると催促されるのはお
かしい。改善すべきだ」と
語りました。

2021年
1月18日の
「しん
赤旗」の
1面です

路頭に迷う人こんなになりに...

1/5(火) 共産党の区役所内
控室にSOSの電話

神奈川県藤沢市の40代男性から。
「2とりぐらしの69歳の父の相談です」と。

自営業の父は、この間のコロナの影響で休業状態
でしたが、昨年暮れに脳卒中で倒れて入院。
「生活保護について、教えてほしい」と息子さん。
▶ たまたま、藤沢市の党市議員にたどり着いて、対応中。

2020年12月15日 水害時の緊急避難先に 都と北区が協定 都営住宅の空き家を提供

はじめ～る通信
そねはじめレポート
12月27日(日) No.126
発行：そねはじめ事務所
〒114 0032 北区中十条2-11-6
Tel: 3907-1135 Fax: 3906-3225

◎昨年12月27日付の「そねはじめレポート」No.126では、「都の住宅政策本部から、都と北区の間で大規模水害時に周辺住民が避難場所に避難する緊急避難先として、都営住宅の空き家を活用する協定を結んだことが公表されました。」と報じました。

桐ヶ丘連合会防災部会に
参加するそね都議の提案が
さっそく実現したものです。

◎私、さがらとに区議も、2020年6月の定例会で「大規模災害を想定した避難行動への備え」を賛向してきました。また、2020年14定例会(1/25)では、

桐ヶ丘団地は、都内最大の5000戸、高齢化率が6割という超高齢化の団地です。25年余にわたる建替えが続き、現在の総戸数は現在約4000戸となっていますが、これからいよいよ団地再生に向けて、1000戸の都営住宅増設や区民センター整備など、事業の最終段階に入ります。

桐ヶ丘団地では20年前、三宅島雄山の大噴火による全島避難の際、100世帯をこえる住民を受け入れ、5年半という避難生活を支えた力は、都営住宅という公的住まいと地域コミュニティの力があつたからこそと、私は確信しています。

いま、首都直下大地震や荒川氾濫の際には高台への避難場所確保が課題ですが、桐ヶ丘連合自治会では、高台にある大規模な団地の役割はなお一層重要だという意識を共有しあい、地域の力に応じた防災活動にがんばっておられます。

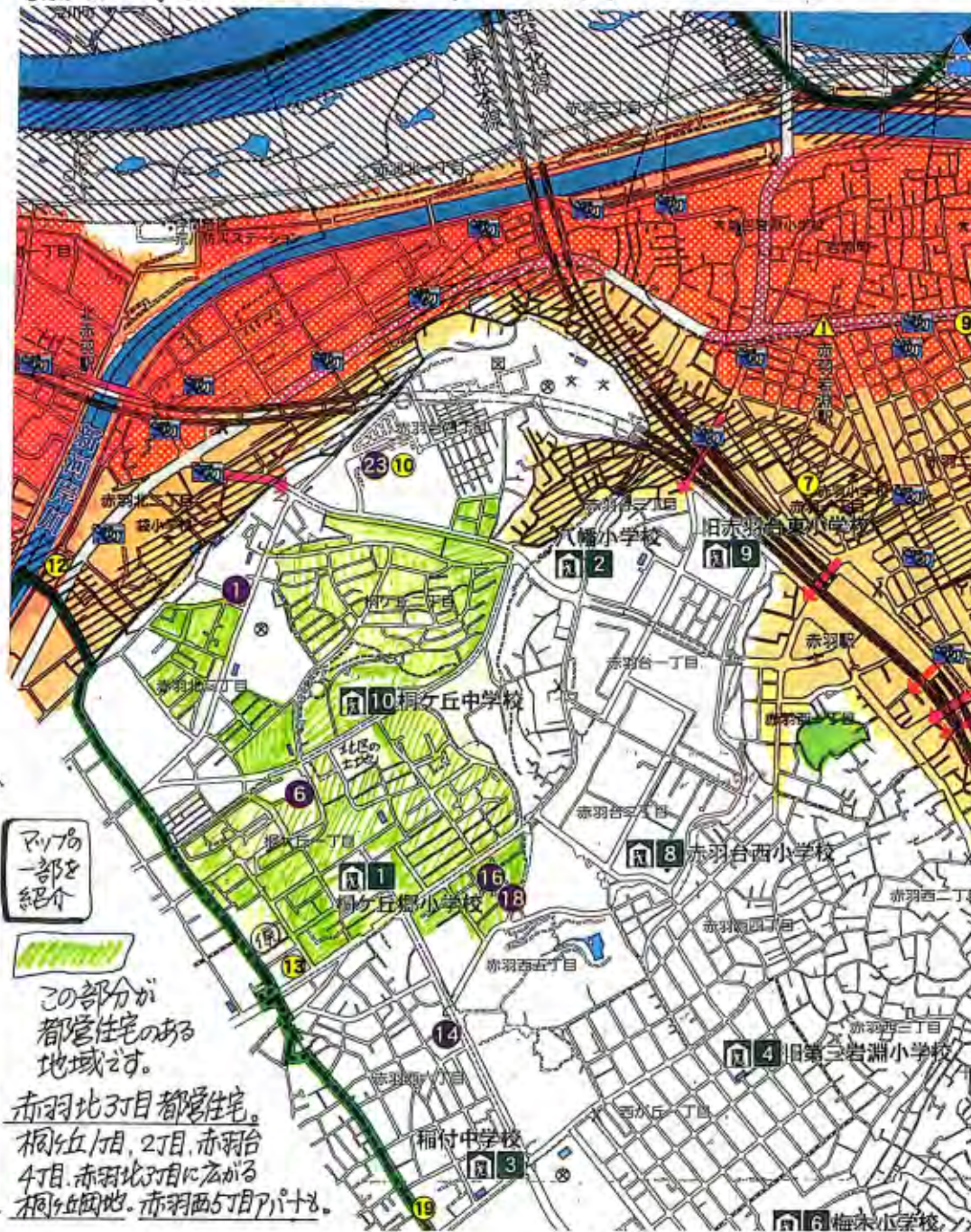
桐ヶ丘団地を中心とするまぢぐりの箇向の中心、避難場所の確保にとって、大規模な都営住宅の役割は重要だと訴えてきました。▶協定締結の詳細は、今後

23区では、足立区に次いで
北区は2番目の協定締結

◎そねはじめ都議とさがらとに区議は、国立のスポーツ施設などの活用も求めています。

ハザードマップ 区民事務所のカウンター、区庁舎1下の区政資料室などで、図を配布しています。

— 新年早々ですが、大切な情報なので、お知らせします。 —
2017年5月改訂の「東京都北区洪水ハザードマップ～荒川が氾濫した場合～」資料の



マップの一部を紹介

この部分が都営住宅のある地域です。

赤羽北3丁目都営住宅、桐ヶ丘1丁目、2丁目、赤羽台4丁目、赤羽北3丁目にかかる桐ヶ丘団地、赤羽西5丁目パルク。